

# つわぶき



あけましておめでとうございます

〒 869-5563

熊本県葦北郡芦北町大字湯浦1505-1

社会福祉法人 光輪会

障害者支援施設 石路の里 TEL 0966-86-0515 FAX 86-1194

グループホーム つわぶき TEL 86-0999 FAX 86-0999

熊本県葦北郡芦北町大字湯浦1506-9

障害者グループホーム つわぶきの家 TEL 86-1868



元日に施設長より、利用者様へ新年のあいさつをおこないました。利用者様も新年を迎え新たな気持ちになられた事と思います。職員一同、今年も利用者様が健康で過ごせますようお祈りしております。



内徳 幸 理学療法士  
12月15日から理学療法士として勤務しております。  
よろしくお願いいたします。

新人職員紹介

## グループホームだより



クリスマス&忘年会  
「メリークリスマス」今年も職員サンタ3人の登場で盛り上がりました。利用者の皆さんは、何よりもプレゼントに大喜びの様子でした。「私は、料理が美味しいです。毎日食べても美味しいですよ。」



クリスマスツリー飾り&ゆず湯  
十二月五日、皆で協力してクリスマスツリーを飾り付けました。二十二日、顔はツヤツヤ、体ピカピカに洗い、大好きなお風呂に「ゆず」が浮かんでいて体が温まりました。黄色くて綺麗で食べてしまいたいです。

## 1月の主な行事

- 仕事始め...4日
- 焼き芋大会...21日
- 利用者新年会...12日(昼食時)
- 芦北ショッピング
- 在宅・GH...4日~8日
- 入所...11日~29日

## 門松作製!

お正月の飾りといえば、やっぱり門松ですね。毎年、施設、グループホーム、つわぶきの家の玄関にそれぞれ飾ってある門松はすべて手作りで作成しています。竹の長さや、バランスを揃えるのが大変ですが、毎年立派な門松が飾られています。ちなみに門松は、年神を家に迎え入れるための依り代という意味合いがあるそうです。



## お知らせ

【面会についてのお願い】

- 一部面会制限を解除し、短時間の面会を実施中です。
- ◎ 面会の予約は(月~金曜日8:30~17:00)面会希望日の前日までお願い致します。
- ◎ 当日玄関前にて手洗い・うがいの実施。面会者全員のマスク着用をお願いします。
- ◎ 面会の方、全員検温(職員で実施します)。**37.5℃以上**の方は面会をご遠慮ください。
- ◎ 面会時間は**15分以内**とします。
- ◎ ソーシャルディスタンスを保つため、アクリル板を挟んでご面会ください。  
**(利用者様との接触はお避け下さい)**
- ※その他体調の悪い方はご面会をお控えください。
- 尚、タブレットでのオンライン面会も実施しております。
- 対応時間:平日の8:30~17:30まで可能です。事前にお電話でのご予約をお願い致します。**



# MERRY CHRISTMAS



クラッカーの準備は良いですか？



山本施設長挨拶



おいそうですねー



## X'mas & 忘年会

コロナ禍であり、なかなか行事を行うことが出来ない中、クリスマス忘年会を開催することが出来ました。職員によるハンドベル演奏では拍手喝采。アンコールまでいただきました。サンタとトナカイからもクリスマスプレゼントをもらい利用者様も喜んでおられ、楽しい時間を過ごすことができました。来年は、コロナの心配などなく、御家族の皆様と一緒に盛大なクリスマス忘年会が開催できる事を願っています。



クリスマス御膳



サービス委員会による雰囲気作り！



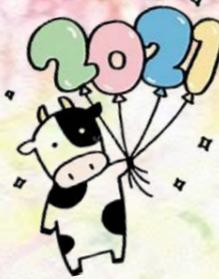
皆さんいい笑顔



サンタ&トナカイ

プレゼントは何でしたかー？

息を合わせてー！



### 年頭に当たって

明けましておめでとうございます。石路の里が開園し、今年で四十回目の新年を迎えることが出来ました。これも偏にご利用者様、家族会の皆様を始め関係各位の皆様のご理解とご協力の賜物であると心より感謝申し上げます。昨年、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い日常生活の様々な場面が制限され、外出等においての制限に協力頂き有難うございます。それに加え七月に発生した九州豪雨による災害は、まさに未曾有の出来事でした。被災されました方々に心からお見舞い申し上げますと共に、災害支援いただきました関係各位の皆様へ、深甚の感謝を申し上げます。今は只々、速やかな復興、復旧を願うばかりです。

まだまだ新型コロナウイルスの感染拡大が止まらない中、昨年以上にニューノーマルという新しい日常の在り方が、国民全体に求められています。私共の対人援助サービスの世界でどのように利用者様の新しい日常を提供していくのか、新たな常識をもって介護現場を変えていく必要があると考えております。感染対策を理由に利用者様の日常が窮屈なものであつてはならず、ご家族との大切な時間が減つてはならず、ワクワク、ドキドキ、キラキラする日常生活を送りながら、それでいてしっかりと感染対策が出来ている施設でなければならぬと思います。誰でも感染しうる新型コロナウイルスです、完璧100%は有りませんがしっかりと取り組みます。

「利用者様にとって善いこと」「職員にとって善いこと」「法人にとって善いこと」三者共に喜べるかどうかを、全ての判断の基準として職員一同笑顔で元氣一杯、誠心誠意新しい日常を提供して参ります。本年も温かいご支援ご協力を賜ります様お願い致します。

令和三年一月吉日  
障害者支援施設 石路の里  
施設長 山本 恭永

## 焼き芋&餅つき



どれがいですかね



えい、そら！



職員も頑張つて

毎年恒例のもちつきを30日に行いました。もち米を蒸して熱々のもち米を臼に投入し利用者様と職員で力を合わせてつきました。今回はメインとして「ぼた餅」を作りました。粘りが強く丸めるのに苦労しましたが、とても上手くでき、美味しくいただきました。

しっかり噛んで食べて下さいね



焼けたかなー



中庭にて、焼き芋を行いました。利用者様一緒にさつまいもを洗い、十分に水を含ませた新聞紙で包み、そこにアルミホイルを巻き、目の前で焼きあがるホカホカの焼き芋を食べられ、たくさんの笑顔を見ることができとても満足でした。



おいしいですか？